

あみ

議会だより



12月補正予算可決	2ページ
9人の議員 町政を問う ...	5ページ
各常任委員会報告	15ページ
所管事務調査	18ページ

第151号

平成29年2月10日発行

茨城県阿見町議会

E-mail:gikaijimukyoku-ofc@town.ami.lg.jp
URL:http://www.town.ami.lg.jp/category/7-0-0-0.html

阿見町議会

検索

新年のごあいさつ

阿見町議会

議長 紙井 和美

明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、ご健勝で希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より町議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年3月の改選により、町民の信任を受けた18人の議員が誕生し、新たな体制のもとスタートしました。

私どもは、町民に開かれた議会を志すとともに、議会の機能強化と充実をめざし、議員ひとりひとりが品格を持ち、さらなる議会改

町民の皆様の

ご健勝とご多幸を

お祈り申し上げます



阿見町議会議員一同

平成28年第4回定例会 平成28年度一般会計補正予算可決

平成28年第4回定例会が、12月8日から12月22日までの15日間の日程で開かれました。

初日には町長から条例の制定のほか、平成28年度一般会計補正予算などを含む議案16件、3日目に追加議案2件が提出され、付託案件については、後日、各常任委員会で慎重審議を行いました。

一般質問では、9名の議員が登壇し、活発に町政を質しました。

初日に専決処分1件を承認、水道事務所に導入された追尾型太陽光発電システムの調査に関する決議を否決し、動議で特別委員会の設置が可決されました。

最終日には、議案17件、請願1件、意見書案1件を可決しました。



平成28年第4回定例会の様子（12月22日）

12月補正予算の結果

会計名	補正後の予算額	補正額
一般会計	181億564万円	10億3298万4千円
特別会計	国民健康保険	6553万2千円
	公共下水道事業	1億884万3千円
	土地区画整理事業	0円
	農業集落排水事業	10万2千円
	介護保険	3111万8千円
	後期高齢者医療	1267万円
企業	水道事業	2038万8千円
総額	327億830万円	12億7163万7千円

12月定例会 質疑&討論

平成28年度阿見町一般会計補正予算

道路橋梁維持補修事業の工事場所は

問 土木費の道路橋

4路線について、内容を教えてください。

の天井等落下防止対策工事は、阿見小学校・阿見第一小学校・阿見第二小学校です。

新設小学校整備事業の工事内容は

問 新設小学校整備

答 上郷地内、上長地内、若栗宿地内、中央北地内の4路線の道路修繕工事です。

学校施設整備事業の工事内容は

問 学校施設整備事業の空調及び天井

関係について、阿見小学校の他はどこになりますか。

答 学校施設整備事業の維持補修工事は阿見小学校の改修工事です。建設土木工事

災害対策費の増額の理由は

問 災害対策費の急傾斜地崩壊対策事業負担金が増えた理由を教えてください。

答 追原地区にある急傾斜地の土止め

工事で、今年度2期工事の一部に入り、工事費が確定し、工事費の10分の1にあたる200万円を町が負担するため増額補正しています。

平成28年度阿見町公共下水道事業特別会計補正予算

問 公共下水道整備

事業の下水道工事で、下水道の普及率は何%くらいになっているのか教えてください。

答 平成27年度末で68・7%です。

水道事務所に導入された追尾型太陽光発電システムの調査に関する決議

反対討論

倉持松雄

▼何度も執行部から説明があり、町長からも謝罪がありましたので、ここで調査をして究明できない点があるということが明確になったら百条委員会の力を借りるしかありませんが、現段階では百条委員会を作る必要はないと考え、反対いたします。

賛成討論

永井義一

▼この追尾型太陽光発電システムは太陽の方を向かず、途中で壊れてしまっています。新聞にも出て、町民の方も非常に疑問を持っていますので、町民の方にも理解されるようにしっかりとした調査が必要だと思います。百条委員会をつくってしっかりと原因究明し、今後こういったことがないようにしたいと思っていますので、賛成いたします。

久保谷実

▼町民の声をきちんと受けて、議員としてきちんと調べて、きちんとした答えを出す。そのためには百条委員会です。

とだと思えますので、賛成いたします。

この決議案は、賛成7名、反対10名で賛成少数により否決されました。

「水道事務所に導入された追尾型太陽光発電システムの調査に関する決議」は否決となりましたが、議員8名による動議「水道事務所に設置された追尾型太陽光発電システムの調査に関する特別委員会の設置について」が提出され、全会一致で全議員による特別委員会が設置されました。

12月定例会で可決された意見書

奨学金制度の改善と教育費負担の軽減に関する意見書を可決し、国会及び政府に提出しました。

平成 28 年第 4 回定例会議案・審議結果一覧（平成 28 年 12 月 8 日～ 12 月 22 日）

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議 員 名																	
			賛成	反対	紙井和美	石引大介	井田真一	高野好央	樋口達哉	栗原宜行	野口雅弘	永井義一	海野隆	平岡博	久保谷充	川畑秀慈	難波千香子	柴原成一	久保谷実	吉田憲市	倉持松雄	佐藤幸明
106号	専決処分の承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	原案承認	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
107号	阿見町介護予防・日常生活支援総合事業の実施に関する条例の制定について	原案可決	16	1		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
108号	阿見町職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
109号	阿見町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
110号	阿見町の一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
111号	阿見町税条例等の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
112号	阿見町国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
113号	平成28年度阿見町一般会計補正予算	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
114号	平成28年度阿見町国民健康保険特別会計補正予算	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
115号	平成28年度阿見町公共下水道事業特別会計補正予算	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
116号	平成28年度阿見町農業集落排水事業特別会計補正予算	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
117号	平成28年度阿見町介護保険特別会計補正予算	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
118号	平成28年度阿見町後期高齢者医療特別会計補正予算	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
119号	平成28年度阿見町水道事業会計補正予算	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
120号	阿水新工第17号福田工業団地内浄水場新設工事請負契約について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
121号	町道路線の廃止について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
122号	阿見町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
123号	阿見町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願5号	奨学金制度の改善と教育費負担の軽減に関する意見書の採択を求める請願	採 択	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書3号	奨学金制度の改善と教育費負担の軽減に関する意見書（案）	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議案1号	水道事務所に導入された追尾型太陽光発電システムの調査に関する決議	原案否決	7	10		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○
動議	水道事務所に設置された追尾型太陽光発電システムの調査に関する特別委員会の設置について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長（紙井和美議員）は、可否同数のとき以外は表決に加わりません。
 ※「○」は賛成、「×」は反対、「-」は欠席を表します。

9 人の議員 町政を問う



1. 海野 隆 議員 (P 6)

水道事務所における追尾型太陽光発電システムの問題点について
他 3 件



6. 栗原 宜行 議員 (P 11)

阿見町の防災体制や整備は整っているか 他 1 件



2. 永井 義一 議員 (P 7)

水道料金の改定について
他 2 件



7. 柴原 成一 議員 (P 12)

事業仕分けを受けてその結果は現在の施策にどう反映されているか 他 2 件



3. 高野 好央 議員 (P 8)

町内 LED 防犯灯の管理はどのようになっているのか 他 1 件



8. 倉持 松雄 議員 (P 13)

安心できる学校生活



4. 石引 大介 議員 (P 9)

農業後継者・新規就農者への支援について 他 1 件



9. 久保谷 充 議員 (P 14)

給食センターの蓄電池式外灯の導入経緯及び点灯状況について
他 1 件



5. 難波千香子 議員 (P 10)

地方創生実現の観光振興策は
他 2 件

※一般質問の内容は、質問者の責任において作成されたものを掲載しております。

水道事務所における追尾型太陽光発電システムの問題点について

天田町長／有限会社ラッサムは建設業の許可を受けていないことが判明した



海野 隆 議員

海野 役場庁舎前駐
車場に設置され
た太陽光風力外灯寄付
申し入れについて仲介
者があったか。町長自
身が関与しているとい
うことはないか。当時
の担当部長に聞き取り
をしたか。

海野 工事下請け業
者の各業種の許
可状況についてはどう
か。

町長 寄付をしてい
ただいた方は、
福島県郡山市の株式会
社ジョイワース並びに
有限会社ラッサムで
す。

町長 請負業者であ
る株式会社ナカ
ジマは、有限会社ラッ
サムを下請け業者とし
た。しかし、建設業の
許可を受けていない業
者であることが判明し
た。

海野 水道事務所の
担当者はラッサ
ムが外灯の寄贈業者
だったことは認識して
いたか。

総務部長 当時の担
当部長に確
認はしていない。

海野 町長は、ラッ
サムを取締役で
下請負の専門技術者
だった人物と面識があ
るか。親族企業の取締
役だったことを知って
いたか。推薦行為はな
かったか。

産業建設部長

下請負業者のラッサ
ムが寄贈業者だったこ
とは担当課として認識
していなかった。

上下水道課長

担当者が設計を組む
段階で、管財課に寄付
してもらった業者はど
こかと聞き、ラッサム
だということで見積り
を取っていた経緯があ
る。

海野 町長は、ラッ
サムを取締役で
下請負の専門技術者
だった人物と面識があ
るか。親族企業の取締
役だったことを知って
いたか。推薦行為はな
かったか。

海野 政治倫理的に
問題があると考え
ているからだ。百条
委員会をやれば分か
る。

町長 面識はある。
取締役だったこ
とは認識していない。
推薦行為はない。なぜ、
昨日の水道事務所の追
尾型太陽光発電システ
ムの調査に関する決議
の提案理由で親族企業
のことを入れたのか。

産業建設部長

結果的には、機器が
不具合ということが大
きな原因だったと認識
している。

海野 今回のパネル
落下の原因につ
いて欠陥製品ではなく
自然災害という認識か。

海野 最も効率の良い
追尾型太陽光
発電システムで復旧す
るのが原則ではない
か。なぜ全面復旧を求
めないで固定式にする
のか。投資額を回収で
きない。

上下水道課長

二軸式追尾型につ
いては懐疑的になってい
る。また、動かないと
いうことになるとう失
敗を繰り返すということ
になりかねない。

町長 請負業者であ
る株式会社ナカ
ジマより撤去費用及び
固定式による太陽光発
電設備の復旧費につ
いて全額負担するとの申
入れがあった。それ以
外の損害賠償等につ
いては請求しない

その他の質問事項

- 高齢運転者の現況と
運転免許自主返納を
後押しする制度につ
いて
- 指定校変更（通学区
特認）の弾力的運用
について
- 学校ICT環境の整
備推進について



破損した追尾型太陽光発電システム

水道料金の改定について

天田町長／料金改定に向けての作業を進めているところですよ

永井

ひと月の水道使用量が10³m³未満の家庭が多くあります。料金体系を10³m³まで一律にするのではなく、1³m³から段階的に算定する体系への変更を求めます。

町長

水道料金の改定については、受水量の増量や地下水の継続使用許可取得が条件となっており、今回見通しが立ちましたので、料金改定に向けての作業を進めているところでありませう。

時期としては、住吉地区の水道を土浦市から町給水に切り替える予定の平成30年4月を目標にしています。

永井

町としてはどのような形を考えているのか。

上下水道課長

土浦と同じように、基本料金を残しながら、1³m³使う毎に1000円や1100円を上げていく事を考えています。

永井

住吉地区との整合性はどうか考えれば良いのか。

上下水道課長

平成30年4月までに料金改訂の作業を進め、住吉地区の方々が不利益にならないような形で考えていきます。



永井 義一 議員

給食センターの外灯について

菅谷教育長／給食センターのシンボルとして、親しんでもらえるようなデザインを重視しました

永井

なぜ金額の高いエコルーナを導入したのかその経緯について伺います。次に、現在3基が点灯していませんが、設置後いつ何基が切れて現在に至っているのかを時系列で示してください。また、エコルーナ製造元はどうなっているのか、保証期間も含めてお答えください。当該工事の落札業者と下請け業者などの施行体系も教えて下さい。最後に、今後給食セ

ンターの外灯をどのようにするのか、修理費やその責任などの回答もお願いします。

教育長

エコルーナの導入経緯は、給食センターのシンボルとして親しんでもらえるようなデザインを重視しました。設置後の経緯ですが、平成26年6月に1基が消灯し、後日修理しました。その後、今年の2月以降に3灯が不点灯となり、現在外して

永井

神栖市の給食センターに視察に行った報告書はありますか。

教育次長

報告書等の書類は残っておりません。

永井

あのエコルーナにしようとした人は誰ですか。

町長

最後にハンコを押すのは私です。すから私の責任です。貴方にとって見れば高いかもしれないが、私たちはあそこをあのままの殺風景ではなく、何かシンボリックなものが必要だという思いでやりました。ただ単に安けりや良いという問題ではありません。

永井

給食センターのシンボルなら外灯などではなく、もっと中身に関して考えたらどうですか。無駄な税金は使わない。これは非常に高い買い物だったと思います。

●その他の質問事項

○防災行政無線について

天田町長／今後難聴地域の状況を検証し、音達の調整を図っていき



給食センターの外灯 エコルーナ

町内LED防犯灯の管理はどのようになっているのか

天田町長／阿見町防犯灯設置要綱に基づき町が維持管理を行っています

高野 近年、LED照明の導入が急速に進み、阿見町でも公共施設はもちろん道路の防犯灯がLEDに変わり、電気料金や維持管理費の削減になっていると思うが、町内LED防犯灯の管理はどのようになっているのか。

町長 阿見町防犯灯設置要綱に基づき町が維持管理を行っているが、状態を常時町で監視する事は難しく、故障等があった場合、地域の方から連絡をもらい対応しています。

高野 町の中心部から少し離れると、防犯灯が木の枝やツタ等で隠れてしまい、照らされていない防犯灯を何本も見かけます。定期点検も兼ねて年に一度は業者に依頼してもらいんじゃないでしょうか。

町民生活部長 防犯灯本体周りに障害物があった場合には業者に連絡し、対応することも検討したいと考えています。定期点検については5千灯以上ある防犯灯の委託費用が見込まれることから、



高野 好央 議員

現状どおりその都度対応したいと考えております。



LED防犯灯

小・中学校の体育館トイレの改修について

菅谷教育長／財政状況を踏まえた中で優先順位を考慮しながら検討していきたい

高野

体育館は、子供たちやスポーツ少年団・地区の行事等、幅広い年代が利用

されます。体育館トイレの洋式化などの改修工事は考えていますか。

教育長

体育館トイレの洋式化など改修の必要性については十分に認識していますが、教育環境の向上の観点から校舎内のトイレ改修とエアコン整備を進めている所で、財政状況を踏まえた中で優先順位を考慮しながら検討していきたいと考えております。

高野

財政状況が厳しいのはわかりますが、補助金等を活用するなどには考えられませんか。

教育次長

対象となるものは現

高野

災害が起こった時の避難所に指定されているのであれば、優先順位が上がらると思うのですが、どうでしょうか。

教育次長

十分に認識しておりますが、日常的に多くの時間を過ごす校舎のエアコン設置・トイレの改修を先行して進めたいと考えております。



体育館トイレ

農業後継者・新規就農者への支援について

天田町長／農業者の実情に即した補助事業を運用して支援を図っています

石引

日本において農業に従事している「農業就業人口」はここ10年で335万人から209万人と約126万人減少し、平均年齢は63・2歳から66・4歳と3・2歳高齢化が進んでいます。

農業就業人口減少と高齢化が進む中、食料の安定供給を確保し、農業の持続的発展を図っていくためには、新規就農者を確保し、育成を図ることが課題となっています。また、高齢化している農業従事者の方々への支援も大切な課題です。

阿見町の農業において持続的発展のために

次の2点をお伺いします。

- ① 農業後継者・新規就農者への助成体制について。
- ② 農業従事者への助成体制について。

町長

① 農業後継者に関する助成体制は、町単独事業として農業後継者等支援対策事業補助金制度があります。新規就農者に関する助成体制は、国の青年就農給付金の制度があります。

② 農業従事者に関する助成体制は、町単独事業として阿見町農業振興対策事業補助



石引 大介 議員

金制度があります。その他に農業ヘルパー活用事業があり、農業者の補助労働不足の解消と、農業者と町民の交流を図ることを目的に雇用賃金の一部を助成するものです。このように、町では農業者の実情に即した補助事業を運用して支援を図っています。

石引

農業後継者・新規就農者支援の給付要件に「就農時年齢が45歳未満等」とあるが、定年就農者などを鑑み、要件を見直して就農への門を広げていってはどうか。

金制度があります。その他に農業ヘルパー活用事業があり、農業者の補助労働不足の解消と、農業者と町民の交流を図ることを目的に雇用賃金の一部を助成するものです。このように、町では農業者の実情に即した補助事業を運用して支援を図っています。

産業建設部長

定住促進や定年就農等を考えると将来的には必要になってくると思います。国や県、近隣市町村の動向を見極めながら考えていきます。

石引

農業ヘルパー活用事業に茨大農学部や東京農大等の学生インターシップ制度を取り入れてみてはどうか。

定住促進や定年就農等を考えると将来的には必要になってくると思います。国や県、近隣市町村の動向を見極めながら考えていきます。

産業建設部長

インターシップ的な考えは必要だと思うので、今後受入れ希望

があれば、町としても受入れ先の紹介など積極的に推進していきたくないと考えています。

阿見町の体育施設におけるAED設置について

菅谷教育長／29年度から各小中学校体育館に1基ずつ設置する予定です

また貸出用として中央公民館に1基備えます

石引

阿見町でも公共施設へAED設置が進んでいます。屋内に限られます。屋外で行われるイベントやスポーツシーンを想定した場合、屋内への設置だけで良いのでしょうか。

阿見町でも公共施設へAED設置が進んでいます。屋内に限られます。屋外で行われるイベントやスポーツシーンを想定した場合、屋内への設置だけで良いのでしょうか。

教育長

- ① 平成29年度から各小中学校体育館に1基ずつ設置する予定です。
- ② 平成29年度から貸出用として中央公民館に1基備えます。



AED (自動体外式除細動器)

地方創生実現の観光振興策は

天田町長／町内への誘客を促す観光資源を発掘したい

難波

まち・ひと・

しごと創生戦略が平成26年に出来たが、新たな人の流れをつくるため観光振興は重要となる。観光振興基本計画の進捗状況はどうか。また町民と共に創る観光資源をどう推進し、阿見町ならではの観光地域づくりをどう考えていくのか。

町長

基本計画では重点事業や実施プログラムを策定する予定です。イベントや各地区のまつりは少子高齢化により継続が難しい現状にあり、地域との連携を図り多くの町民が観光まちづくりに参加するような施策

の検討を進めている。また自然環境と予科練の歴史、地域の伝統芸能やまつり等を整理し新たな観光に繋げ、集客施設から町内への誘客を促す観光資源を発掘していきたい。

難波

商品開発や農産物、新商品の販路拡大はどうか。

農産物については、戦略的な出荷体制の構築、産地化に向け積極的に支援を図る。また地元食材を使用して、商工会・JA・茨大・医療大・東京農大の連携により商品開発し販売を行っており、今後様々な機

町長

農産物については、戦略的な出荷体制の構築、産地化に向け積極的に支援を図る。また地元食材を使用して、商工会・JA・茨大・医療大・東京農大の連携により商品開発し販売を行っており、今後様々な機

を認知症などにより、徘徊のみならず高齢者を安全に保護し、要支援者の高齢者や障がい児・者が安心して外出できる支援として、見守りキーホルダーやQRコード見守りシールの配布はできないか。また老人



難波 千香子 議員

会を利用して認知度を高める取組みを実施してまいります。



にぎやかな福田の馬鹿祭り(無形民俗文化財)

高齢者や障がい児・者が安心して外出できる支援策を

天田町長／平成29年度よりQRコード見守りシールを導入します

難波

よって徘徊のみならず高齢者を安全に保護し、要支援者の高齢者や障がい児・者が安心して外出できる支援として、見守りキーホルダーやQRコード見守りシールの配布はできないか。また老人

安心して外出できる支援として、見守りキーホルダーやQRコード見守りシールの配布はできないか。また老人

性難聴者や補聴器使用の方のプライバシーを守る観点からも磁気ループや支援機器の窓口への設置はどうか。

町長

身元確認が早期に行える仕組みであり、29年度よりQRコード見守りシール



たを貼った見守りシールを貼った見守りシール

雨水の利用推進について

天田町長／近隣市町村の補助金制度導入傾向を調査し検討したい

難波

平成26年雨水利用促進法が成立したが雨水貯留タンク設置への助成は、

難波

地域の見守りの輪が広がるよう協力体制や阿見町SOSネットワークの構築もお願いしたい。



クリアに聞こえる簡易磁気ループ

町長

近隣市町村の補助金制度導入傾向を調査し検討したい。

阿見町の防災体制や整備は整っているか

天田町長／食料の備蓄は今年度購入予定を含めると2万7千食となっています

栗原 避難所、避難場所の設置状況と改修はどのようになっていますか。

町長 緊急避難場所を20ヶ所、避難所を17ヶ所、福祉避難所を5ヶ所指定しています。公民館や小中学校等の町の施設は各担当部署が必要に応じて改修等を行っています。町としては行っていません。避難所に指定している霞ヶ浦高校へは、町で防災備蓄倉庫を整備し、食料や日用品、資機材等の備蓄を行っています。

栗原 防災センターの設置構想はありますか。

町長 現在町で設置する予定はありませんが、食料の備蓄目標は2万1千500食に対し、今年度購入予定分を含めると約2万7千食となっています。

栗原 消防団の現況の加入状況や加入促進策をお伺いします。

町長 組織は15分団と女性消防部を本部にしています。団員数は条例定数420



栗原 宜行 議員

名に対し342名が在籍しています。町の加入促進策は町広報誌や女性団員による加入案内です。また既存団員による地元の方への勧誘等ですが、今後も地域団員と協力して入団の促進に努めたいと考えています。



復興が待たれる熊本城

新小学校の建設や次期学習指導要領の準備は進んでいるか

菅谷教育長／指導要領は周知期間・移行期間を経て完全実施の予定です

栗原 新小学校の整備状況について伺います。

教育長 新小学校建設の進捗状況は、9月より工事に着

手し、平成30年開校を目指し進めています。

栗原 阿見中の改修はどのようになっていますか。

教育長 国の補正予算で国庫補助金の対象となれたため、平成29年11月頃の完成に向け手続きを進めています。

栗原 次期学習指導要領の改訂について伺います。

栗原 指導要領改訂に伴うICT化概算所要額、約2億4000万円は少なくともありませんか。

教育次長 整備4カ年計画の水準のための費用なので、機種によりこれ以上になる場合があると考えています。

栗原 次期学習指導要領の完全実施に伴う先生方の負担軽減策は。

教育長 改訂ポイントには、社会の中で生き抜ける資質・能力を子供達一人一人に確実に育む学校教育を実現することです。周知期間、移行期間を経て小学校では平成32年度、中学校では33年度から完全実施の予定です。

指導室長 校務支援システムを導入し負担を軽減していきたい。また、仕事についてもバランスよく見直したいと考えています。

事業仕分けを受けてその結果は現在の施策にどう反映されているか

天田町長／不断に検証を行い、継続的な改善を図っております

柴原 仕分け全17事業のうち仕分け

あるいは町民判定員が再検討・不要と判断したものが12事業に及んだ。その後4年が経過してどうなっているのか。

町長 平成24年の事業仕分けでは、

全17事業のうち、町民判定員あるいは仕分け人が「再検討」と判定したのが9事業、「不要」と判定したものが3事業で合わせて12事業となりました。これから判定結果を踏まえ、担当部局において、改善・改革案を検討し、行政改革推進本部及び

行政改革推進委員会に

おいて審議を行い、その結果を予算に反映することを通じて、事業の再編、再構築に

取り組んでまいりました。平成26年度以降の取り組みにつきまして

は、事業仕分けの成果を他の事務事業にも波及させるため、外部評価委員会による外部評価を導入し、外部の視点を取り入れながら、

不断に検証を行い、継続的な改善を図っております。



柴原 成一 議員

農地法第5条等の届出の事務処理期間を短縮することはできないか

天田町長／一層の事務の効率化を図り事務処理期間を短縮する努力をしていきたい

柴原 農地法第5条等の事務処理期間を短縮することは

できないか。

町長 受理通知書の交付までの日数は平均3・5日間と

なっております。職員数が3名という現状においては難しい状況ではありますが、一層の事務の効率化を図り事務処理期間を短縮する努力をしていきたい。

阿見町西部地区への救急・消防車両の出動はどうか

天田町長／稲敷広域消防本部にて対応する

柴原 阿見町西部地区への救急・消防車両の出動はどうか。

防車両の出動はどうか。住吉区・本郷区・上本郷区・二区北・二区南区は阿見消防署より土浦消防荒川沖支所の方が近い。一刻を争う救急活動には柔軟性を持って対応していただきたいがどうか。

町長 基本的には稲敷広域消防本部

にて対応することになっております。大規模災害又は多数の傷病者等が発生したような事案で自らの消防力が不足する場合は、土浦市長と「消防相互応援協定」を結んでおり、要請により相互の管轄内への出動を行うことになっております。



救急・消防車両（阿見消防署）

安心できる学校生活

菅谷教育長／教諭を増員して心のケア等、適切な支援に努めています



倉持 松雄 議員

倉持 東日本大震災によって起きた福島第一原発事故により、永年住みなれた土地を追われ横浜に避難した家族の当時小学校二年生が「いじめ」られていた問題について、横浜市の教育委員会・教育事務所等関係機関の無責任この上ない対応が報じられました。当時小学校二年生だった子供が現在中学一年生、過去六年間の手記の中には、いくつもありました。

「いろんなことを話したけれど学校は信用してくれない」
「先生に言おうとすると無視された」

「いままで何回も死ぬのうと思った。でも震災でいっぱい死んだからつらいけどぼくは生きるよと決めた」

この子供が苦しさに耐えて生きていてくれて良かった。いじめの事実を学校が把握していたにも拘わらず、どうして六年間も放置されていたのか、横浜の先生方は学校とはどんな所と想っていたのでしょうか。また新潟でも連絡帳の児童の名前にばい菌のキンを付けたとのこと。この記事を見た町民はこれに類似したことが当町にあったら大変だと不安にさらされているかと

思います。当町の菅谷教育長以下教育関係者については今までの経過からして安心してはいますが、日頃の先生方の努力を改めて町民に知らせた方が良いと思います。

教育長 阿見町では、福島からの避難児童生徒は何人位いたのですか。

「いじめ」られた問題ですが、誠に遺憾であり、非常に残念な対応であったと認識しています。阿見町にも福島から避難してきた児童生徒が十数名います。非常につらい経験をし

てきた震災児童生徒への対応として、教諭を増員して心のケアや進路相談等、適切な支援が出来るように努めています。

倉持 家庭の心配事や児童生徒の悩みはどのような過程を経て教育長に届くのか。

「いじめの問題」はどの学校、どの児童生徒にも起こり得るという認識のもと、未然防止、早期発見、早期対応に努めるよう各学校に繰り返し指導しています。6月には条例に基づき「いじめ問題対策連絡

協議会」を開催し、全ての学校において、実態に合わせ、学期に一回以上のアンケート調査を実施し、心配のある児童生徒には面談等を行い、いじめが早期発見出来るようにしています。いじめを認知した際には「対策会議」を開き、校長のリーダーシップのもと学校全体で組織的な対応により解消を図ること、学校だけで解決できない事案については、牛久警察署や土浦児童相談所等の外部機関と連携して対処することになっていきます。

倉持 阿見町のいじめの現状は。

教育長 平成27年度が27件、今年度が10月迄に26件、ほとんどが解消されています。一定の解消はしていますが継続して支援しているケースもあります。日頃から心配な児童生徒には「気をかけ、目をかけ、声をかけ」をしながら寄り添うことが「いじめ防止」には最も大切であると考えます。教職員が児童生徒としっかり向き合うことができるように現場の教職員への支援を行ってまいります。



給食センターの蓄電池式外灯の導入経緯及び点灯状況について

天田町長／エコーナはシンボルマーク

久保谷

新聞報道で「冬の時期を除き、職員は夜外灯が点灯する前に帰る。外灯がつかないということの影響が出ていることはない」とコメントした。町民の皆さんは「そもそも外灯などいらないということなのか」「問題となっていない高額なエコーナを導入する必要がなかったのではないか」と言っている。

久保谷

決算特別委員会会で町長は「私が手配した。切れた切れないは機械の事だからどうしようもない」この発言についてはどうか。

町長

エコーナを設置することは悪いことではない。エコーナは7割がシンボルマークで、町民の皆さんに見てもらおうか。

学校教育課長

給食をつくる関係で早めに出勤し早く退勤する給食センターの勤



久保谷 充 議員

とが大事。3割が外灯と考えている。

追尾式太陽光発電システムの導入から撤去について

上下水道課長／「税金の無駄使い」という単に無駄な事業に使ったとは考えていない

久保谷

町長は全員協議会で「アイデアを出したのは私です。大きな風によって破損したことは、非常に残念と思っっている。私が提案した」この発言についてはどうか。

町長

追尾型はやりたいたいという意識はありました。8基がきちんと動けば町民にとってもいい方向だった。全基撤去は残念であり責任は私にあります。

久保谷

固定式で再利用の場合の売電試算で、発電効率53%の場合、約600万のマイナスですが、税金の無駄使いとは考えていないのか。

久保谷

エコーナは神栖市では当初より照度不足。阿見町では視察報告書もない、製品保証書もない。現在7基中4基不点灯、全基点灯するかもわからない。庁舎前の風力及び太陽光発電システムのLED外灯を寄贈した有会社ラッサムが、水道事務所追尾型太陽光発電システムをなぜ建設業無許可登録業者なのに工事一括下請けを受注出来たのか。エコーナも追尾式太陽光発電システムも倒産した(株)緑洲の製造販売です。このようなことで多くの疑問があります。

上下水道課長

追尾式を選択して収益事業になるはずだったが600万円もマイナスになるということは申し訳ない。「税金の無駄使い」という単に無駄な事業に使ったとは考えていない。



追尾しなかった太陽光発電システム

総務常任委員会

当委員会に付託された議案の主な質疑

平成28年度阿見町一般会計補正予算

問 今回、地域安全対策費が200万円補正されているが、時間外勤務手当等の内訳は。

法大会に阿見町の消防団が出席した際、夜間練習に職員が随行した分の時間外手当です。

答 防災管理費の時間外勤務手当で、198万5000円の補正予算を組みました。内訳につきましては、10月の総合防災訓練に係る交通防災課職員以外の職員への時間外手当相当分です。

また、災害対策業務で、5回の台風襲来に伴い、災害対策本部等の警戒配備態勢対応分、その他、大雨、気象警報、竜巻注意情報等が発令された場合の時間外手当分です。

さらに、全国消防操



第25回全国消防操法大会(長野県)(10月14日)



台風9号による倒木(8月22日)

問 これらの時間外勤務は、交通防災課職員だけで行ったのか。

答 災害対応については、交通防災課の防犯係が2人、交通防犯係から2人、消防係から2人に対応しました。夜間は、交通防災課

8人全員でローテーションを組んで対応しました。

交通防災課のみで対応しきれない場合は、道路公園課、都市計画課等の職員が対応します。

問 交通防災課8人による、ローテーション等の対応要領は。

答 8月の台風の例をあげますと、まず災害対策本部要員が参集します。

すみやかに被害状況を把握するとともに、税務課と収納課の職員が調査班を編成し、河川、急傾斜地等の危険区域を主に見ました。

問 上郷では、台風で道路脇の桜の木が倒れた。翌日の朝には処理されていたが、調査班が発見・処理したのか。

答 倒木や道路の陥没等は、主に道路公園課職員がパトロールします。

対応しきれない場合は、建設業協会組合職員が対応することになっています。

民生教育常任委員会

当委員会に付託された議案の主な質疑

阿見町介護予防・日常生活支援総合事業の実施に関する条例の制定

問 医療介護総合推進法案の中で、要支援1や2の方に対する町としての今後の対応は。

答 現在、認定を受けている方は、従前通りのサービスを受けていただき、認定期間が切れた時に総合事業に移行します。また、訪問看護、居宅のレンタルサービス、福祉用具のレンタルサービスを受けた場合には、続けて認定を受ける必要があります。

総合事業の中で通所介護・訪問介護だけを受けた方については、この事業の対象となるかどうか、判定を受け

反対討論

て介護予防ケアマネージャーの通所介護と訪問介護を引き続き受けることとなります。

▼要介護3以下の人や要支援の人たちを切り捨てるというような状況があるかと思えます。良い言い方をすれば地域でという言い方になります。実際のところ介護が必要な人のいる家族にとっては非常に重荷になると思いますので、反対いたします。

討論を終結し採決に入り、本条例については、賛成多数により原案は可決されました。

阿見町国民健康保険税条例の一部改正

問 日本と台湾との間でと書かれているが、その内容は。

答 特例利子と、特例配当金は、町内に住所を有する個人が、外国の金融機関から受ける利子及び配当です。利子所得、配当所得、譲渡所得、一時所得等を国保税に課税するための所得としてみなすということ。日本と台湾の間で課税対象になったため、町も国に準じて条例を改正します。

平成28年度阿見町一般会計補正予算

問 「すこやか保育応援事業補助金」と「多子世帯保育料軽減事業補助金」の内容について。



答 「すこやか保育応援事業補助金」は2人以上の子どもを持つ世帯の同時入所における保育料を軽減し、入所児童の世帯に対して補助をするのですが、県の補助金が廃止されました。

「多子世帯保育料軽減事業補助金」は、保育所入所児童で第3子以降の3歳児未満児の世帯に対する保育料の無償化に対する補助金で、今年度から新たにつくられた県の補助制度です。

平成28年度阿見町国民健康保険特別会計補正予算

問 一般被保険者高額療養費の内容について。

答 1ヶ月間の自己負担の限度額の8万100円以上の医療費を支払った場合、その超過分をこの高額療養費で負担することになります。

前年度と比較すると国保加入者全体の高額療養費の診療件数については、5・9%伸びております。高額療養費も17・8%伸びております。

高額療養費の当初予算は3億8千万円ですが、既に2億571万4千円を高額療養費に充てており、5千万円が不足すると試算されたため、今回の補正に計上しました。

平成28年度阿見町介護保険特別会計補正予算

問 保険給付費の中の高額介護サービス費の増額の理由は。

答 高額介護サービス費については、月ごとに利用者の負担上限額が決まっており、超えた部分について1回支払ってあとから還付されます。昨年度に比べて月々の件数が増えており、12月支払い延べ件数については、3千544件を支払っており、決算見込みでは5千件を想定をしております。

請願第5号

奨学金制度の改善と教育費負担の軽減に関する意見書の採択を求める請願は、全員が賛成し採択しました。

産業建設常任委員会

当委員会に付託された議案の主な質疑

平成28年度阿見町一般会計補正予算

問 農業振興費の産地改革チャレンジ事業補助金の内容を教えてください。

答 大と収量増加を図ります。

問 県の補助金で、革新的な取り組みへのチャレンジに支援するものです。今回の事業は、JA茨城かすみ馬鈴薯部会による馬鈴薯の生産拡大と品質向上に向けた取り組みで、現在全農茨城本部を通して青森に馬鈴薯を出荷し高い評価を得ており、市場より出荷量の倍増を要望されていることから、今回の補助金で、機械やロータリーカルチと栽培機を購入して作業の効率化を図り、栽培面積の拡

問 観光費の町観光協会補助金の内容を教えてください。

答 自転車イベント事業を開催するための調査委託費用で、内容は、企画・現場構成委託料として240万円、会場調査委託料として35万円です。

問 農地集積総合支援事業の補助金が増えたのはどういう理由ですか。

答 機構集積協力金は、地域集積協力金として、清明川土地改良

区の中の埴地区の田8・99ヘクタールについて、貸している農地を10年間、農地中間管理機構を通して担い手に貸し付けることがまとまり、10アールあたり1万円として89万9千円の協力金になります。もう1つは、経営転換協力金で、荒川本郷地内の貸し手が所有する畑1・8ヘクタールについて、その全部を担い手に貸し付けることにより農業経営が転換され、10年間、機構が中間に入り管理する事業がまとまり、0・5ヘクタール超から2ヘクタール以下は、1戸あたり30万円の協力金が補助金として交付されます。

問 土木費の道路橋梁維持補修事業と道路新設改良事業と特定地区道路整備事業の内容は。

答 道路橋梁維持補修事業の工事費は、上郷・上長・若栗宿・中央北地内の4路線を行うものと、柿の木橋をメインとした橋梁の修繕工事です。道路新設改良事業は、下本郷・実穀・中央東地内の排水整備を行うものです。特定地区道路の測量設計は荒川本郷地内で、南大通りから本郷小学校へ通じる道を整備する交差点の改良と、本郷小学校北側のT字路になっている交差点の2ヶ所について、警察と協議を行うため測量設計を行うものです。

問 公園緑地整備事業の内容は。

答 公園緑地整備事業の委託料で、現在行われている吉原地区の土地区画整理は、県で整備を進めています。公園については町の方の事業で実施し、整備とあわせて県に工事を実施していただくことから、その整備に関する委託を県に行っています。



阿見吉原土地区画整理事業地内

答 荒川本郷地内で、舗装工事は本郷テニスクラブの通りと焼鳥くらの通り、荒川沖寺子線、焼鳥くらの交差点からカスミに向かつて両側の舗装復旧。管渠工事は荒川沖寺子線と並行して一本奥に入る道と、焼鳥くらの荒川沖寺子線を挟んで反対側の中村興業がある通りです。

平成28年度阿見町農業集落排水事業特別会計補正予算

問 農業集落排水の加入状況は。

答 接続率は小池地区が95・4%、福田地区が63・5%、実穀・上長地区が63・4%、君島・大形地区が92・9%、全体で75・7%です。

問 公共下水道整備事業は、どの辺を整備するのですか。

平成28年度阿見町公共下水道事業特別会計補正予算

常任委員会 所管事務調査

総務常任委員会

ごみ処理施設について
滋賀県大津市と大阪府
枚方市を視察しました



大津市北部クリーンセンターにて

当町の霞クリーンセンターは、稼働後約19年が経過し老朽化が進んでおり、次期施設の整備検討の時期に入っているとの認識から、総務常任委員会では、11月10日～11日に先進地である滋賀県大津市及び大阪府枚方市を視察しました。

大津市では北部クリーンセンターで稼働しているプラスチック容器資源化施設を視察しました。ここでは、ごみの減量化・焼却施設の延命化・リサイクルの推進を目指すため、分別収集したプラマー

工場を視察しました。ここでは、エネルギーの効果的利用として、焼却による排ガスの廃熱を利用して発電を行い、工場内で使用するほか、余剰電力を電力会社に売電しています。

また、この施設の排ガスの基準は、法令より厳しい自主基準を設け、環境への負荷低減は設計時点で世界最高基準であるとのことでした。そのほか、焼却灰や燃え残りを溶融処理・固化し、減容化を図っています。また、灰溶融炉の床下に付着する希少金属を取り除き、有価物として売り払いもしています。

当町の次期施設整備に関しては、実効性が高く、効率の良い施設運営が可能となるよう、更なる調査・研究を重ねていく必要があると感じました。



枚方市東部清掃工場にて

民生教育常任委員会

石川県七尾市の「障がい福祉サービス事業所ゆうの丘」及び同県金沢市の「シェア金沢」を視察しました



障がい福祉サービス事業所「ゆうの丘」

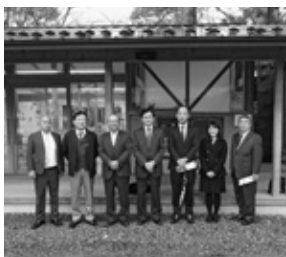
民生教育常任委員会では、11月16日～17日に石川県七尾市にある障がい福祉サービス事業所（就労継続支援B型）ゆうの丘及び同県金沢市にあるシェア金沢を視察しました。

障がい福祉サービス事業所ゆうの丘は、平成19年に自立支援基盤事業により、七尾市の旧七尾商業高等学校同窓会館を改修したもので、平成28年4月現在の利用人数は定員30名に対して37名で、知的・精神・身体のある3障がいに対応しています。理事長の本田氏は、

障がい者の支援をするために様々なところで

研修を受けて学び、行政及び市民の偏見と無知からくる差別と闘い、多くの障がい者を乗り越えて、国から補助金を受けて施設の改修を行い、平成20年3月末に施設運営を開始されたとのこと。ここでは、利用者の工賃を少しでも増やそうと、原木シイタケの栽培と販売、アルミ缶回収プレス、クッキー・パウンドケーキ製造販売など、また、公園・庭園の清掃、出前喫茶など、様々な事業に取り組んでいます。今、工賃は一人

2万円弱から3万円くらいとのこと。シェア金沢は、「高齢者・若者・病気の人の障がいのある人がつながり支えあい共に暮らす街づくり」をテーマに1100坪の敷地内に「障がい者施設」、「児童養護施設」、「ケア付高齢者住宅」などの様々な福祉関連の施設が混在し街をつくっています。本部棟の施設内と街の中を視察しましたが、人通りも少なく、当初スタートした時とは趣が変わっているような感じを受けました。ここでは暖かいコミュニケーションを促すことの難しさを感じました。



シェア金沢にて

産業建設常任委員会

地域産業の活性化・農産物ブランド事業について栃木県塩谷町及び福島県白河市を視察しました

産業建設常任委員会では、11月24日～25日に栃木県塩谷町及び福島県白河市を視察しました。

塩谷町では、道の駅「湧水の郷しおや」が平成17年3月に閉校した中学校跡地を活用して、平成24年6月にオープン。農産物直売所や農村レストランが併設され、年間の来場者は41万人で、直売所の年間の売上げ額は7千万円。運営は「J Aしおのや」に委託しており、安心・安全で低価格ということ、売り上げは初年度



栃木県塩谷町にて

の5倍になっているとのことでした。年間約15回のイベントを開催するなど来場者の増加を図り、売り上げを伸ばす努力を重ねているということでした。当町においても平成32年度の道の駅開業に向けて、新商品等の開発を進め、地域産業の活性化を図っていかねばならないと実感しました。

白河市では、白河の誇る優れた産品を「白河ブランド」として認証し、内外に向けてPRしていくことで、認知度の向上、新規販路

・需要の拡大による地域産業の振興、地域の活性化を目指しているとのことでした。白河ブランドとして認証した商品は、ジャムやジュース、米など現在30品目あり、今後は白河市農産物ブランド戦略委員と事業者が連携し、直売所などに「白河ブランドコーナー」を設置するなど、販路拡大に向けて取り組んでいくとのことでした。当町においても新商品開発等に向けて大変参考になりました。



福島県白河市にて

議会報告運営委員会

平成28年度第2回目の取手市議会報告会を視察してきました



取手市議会報告会の様子

議会報告運営委員会では、11月12日に取手市議会報告会を視察してきました。当日は、市民の方約50名位が参加し、初めに議会からの報告がありました。その後、参加者の意見交換会が実施され、活発な意見が出されておりました。今後、当町議会報告会開催に向けて参考にしたいと考えております。

平成28年度 県南町村議会議員大会

平成28年度は、利根町公民館多目的ホールにおいて、県南地区の議員の情報交換と資質の向上及び研鑽を目的に開催されました

平成28年度県南町村議会議員大会が11月8日に利根町公民館多目的ホールにおいて開催されました。当町議会からは17名の議員が参加し、来賓として天田町長も出席されました。



県南町村議員大会の様子

大会宣言の後、15項目の決議が採択され、大会を閉会し、「夢の実現ツキの10か条」をテーマに、横浜ブリキのおもちゃ博物館長の北原照久氏による講演がありました。



講師の北原照久氏

議 会 日 誌

11月

- 10～11日 総務常任委員会所管事務調査視察研修
(滋賀県大津市、大阪府枚方市)
- 12日 議会報告運営委員会所管事務調査(取手市)
- 16～17日 民生教育常任委員会所管事務調査視察研修
(石川県七尾市、金沢市)
- 22日 議会運営委員会(意見書について他)
- 24～25日 産業建設常任委員会所管事務調査視察研修
(栃木県塩谷町、福島県白河市)
- 30日 全員協議会(条例の一部改正他)

12月

- 1日 議会運営委員会(平成28年第4回定例会会期日程)
- 8日 平成28年第4回定例会第1日目(開会、上程、質疑他)
- 8日 議会運営委員会(追加提案について)
- 9日 平成28年第4回定例会第2日目(一般質問4名)
- 9日 全員協議会(意見書について)
- 12日 平成28年第4回定例会第3日目(一般質問5名)
- 13日 平成28年第4回定例会総務常任委員会(議案審査)
- 13日 平成28年第4回定例会民生教育常任委員会(議案審査)
- 14日 平成28年第4回定例会産業建設常任委員会(議案審査)

12月

- 20日 水道事務所に設置された追尾型太陽光発電システムの調査に関する特別委員会
- 22日 平成28年第4回定例会第4日目
(委員長報告、採決、閉会)
- 22日 全員協議会
(第74回国民体育大会セーリング競技会の進捗状況について他)

1月

- 5日 議会だより編集委員会(151号編集)
- 19日 水道事務所に設置された追尾型太陽光発電システムの調査に関する特別委員会
- 20日 議会だより編集委員会(151号編集)



議会だより編集委員会 (1月20日)

傍 聴 してみませんか！

次回定例会開会予定は

3月7日(火) となります。

町議会は、傍聴できます。
第4回定例会(12月)の傍聴者は、延べ37名でした。
傍聴席にモニターが設置されました。
また、役場1階ロビーでも本会議の実況をテレビでご覧になることができます。

手続きは簡単です！

議会の傍聴を希望される方は、会議の当日に役場3階議会事務局で受付けています。

- ①傍聴券の交付を受けてください。
- ②傍聴券は先着順にお渡しします。
- ③傍聴席は、本会議 30席
常任委員会 9席



委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
井田	高野	永井	川畑	柴原	倉持	樋口	難波千香子
真一	好央	義一	秀慈	成一	松雄	達哉	

編集委員

倉持松雄
待ちどおしいと言われるような議会だより発行に努めてまいります。

編集後記

新年おめでとうございます。大社の新春御祈祷の太鼓の響きと共に老若男女の隔てなく一勢に歩み始め、日が暮れ夜が明けると陽はまた昇る365回夕暮れを数える。と年の暮れが来る。一つの夕暮れは貴重であると思いつつ、72回目の新春を迎えてしまった。今年こそ充実、中略……。昨年10月東京で開催された議会だより編集全国研修会に参加し、「読まれて、伝わる議会・広報紙・10のキーワード」を学びました。